

創刊号

大志連区地域づくり協議会だより

発行日:平成29年1月1日

発行者:大志連区地域づくり協議会(会長:木村富雄)

専用事務室:大志公民館*2F 料理実習室内 *〒491-0851 一宮市大江3丁目9-14

常駐予定(木村):毎週月曜日午後1時半~5時半、毎週木曜日午後5~8時 090-1832-9029(木村)

FAX:0586-24-5206(公民館) 138daishi.chiiki@gmail.com <http://blog.goo.ne.jp/a1384chidukyo>



新年のごあいさつ

大志連区地域づくり協議会 会長 木村富雄



新年明けましておめでとうございます。皆さまには輝かしい新春をおむかえのことと心よりお慶び申し上げます。

さて、昨年6月より大志連区の特色を活かした魅力あるまちづくりを目指して「大志連区地域づくり協議会準備委員会」を立ち上げ、連区内でご活躍の皆様と一緒に検討してまいりました。

去る12月14日に開催されました設立総会におきまして「大志連区地域づくり協議会」が正式に発足しました。この協議会は、連区内の各団体の横の連携をより緊密かつ強固にし諸課題の解決を促し「豊かで住みやすく、安全で誰もが安心して暮らせ、住み続けたいと思える地域にすることを目的」としています。

「大志連区地域づくり協議会」の初代会長としてご選任いただき、その重責に身の引き締まる思いです。今後協議会の活動を通して、協議会の目的に向かって努力する所存でございます。なにとぞ、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

大志連区地域づくり協議会が誕生

昨年12月14日大志公民館において、各団体の代表(部会員)の参加を得て設立総会を開催し「大志連区地域づくり協議会」(以下協議会)が5年以上の検討を経て誕生しました。当日は協議会の会則の承認、会長の選任、また会則に従って役員の指名などが行なわれました(次頁以降参照)。

従来、各団体が市から事業ごとに受け取っていた補助金等を、これからは協議会が一括交付金として受け取ることになります。

平成29年度は、協議会の仕組みになれる年として

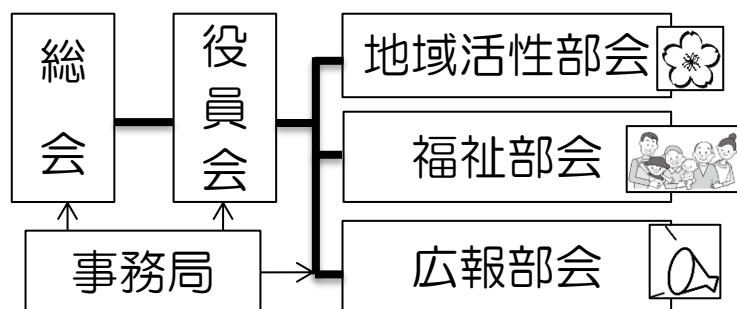
- ・事業(計画)は従前通り*とし、連携の仕方になれる
- ・実績・決算報告は協議会方式で行う

とします(*:防災訓練については新規予算が付きます。喫緊の課題として取組みます。4頁参照)。平成30年度からは計画も実績も協議会方式にする予定です。

よろしくお願いします。



【大志連区地域づくり協議会の組織】



- ・会議体は、総会、役員会、3つの部会があり、事務局が円滑運営を支援します。
- ・大志連区の地域づくり協議会の特長は、この「事務局設置」と「子育て層の役員への参加」です。

役員、監事



役員会の役割：部会からの提案を審議し総会に提案。連区の課題の確認・討議

12名の役員、2名の監事が承認されました

役員 【会長】児童育成:木村富雄(本町3) 【副会長】町会長会:松井三夫(大江3) 公民館:伊藤孝司(大江1) 民生:岩田京子(大志2) 【理事】老人クラブ:酒井孝(本町3) 女性の会:横井秀子(本町4) 大志小PTA:山崎義則(公園通) 児童育成:森川正代(大江3) 自主防災会(町会長会):佐藤潤(本町4) 【部会長】地域活性(公民館):伊藤孝司(大江1) 福祉(民生):大森信子(栄4) 広報(歴文会):石原亘(大志1) 【書記】歴文会:石原亘(大志1) 【会計】町会長会:小島末広(大江2) 【事務局長】児童育成:木村富雄(本町3)

監事 シモホンプロジェクト:星野博(本町4) 町会長会:上松峰夫(大志1)

福祉部会



7名全員出席(内1名代理)

福祉部会の役割：地域の福祉活動間の連携と課題解決を促す

7名が各団体から選任されました

【部会長】民生:大森信子(栄4)
 【部員】町会長会関係(社協大志支会、町会長会):小島末広(大志2)、松井三夫(大江3) 老人クラブ:酒井孝(本町3) 女性の会:野田和子(大江2) 公民館:伊藤孝司(大江1) 児童育成:大西朋子(本町4)

地域活性部会



18名出席(内2名代理、1名写真不在)

地域活性部会の役割：
地域を活性化する自主的な諸活動間の連携と課題解決を促す

26組織から22名が選任されました。 【部会長】 公民館:伊藤孝司(大江1)

【部員】 町会長会関係(町会長会、交通安全会、防犯協会支部、資源回収推進協議会、自主防災会、高齢者の生きがいと健康づくり推進協議会、学校外活動推進委員会、廃棄物減量等推進委員会)

5名:松井三夫(大江3)、伊藤朗(大志1)、小島末広(大志2)、佐藤潤(本町4)、土川真吾(本町2)

公民館(魅力部、家庭学習部、成人学習部、女性学習部、体育レクレーション部) 5名:木全恵美子(大志1)、猪子裕史(本町4)、大野敏明(大江3)、大川恵美子(大江3)、森博史(本町4)

民生:佐藤潤(本町4) 老人クラブ:堀田和男(大江2) 女性の会:森綱子(明治通) 児童育成:花

島順子(大志1) 保護司会:玉腰崇之(本町4) 大志小学校:伊藤広恵(大志2) 大志小PTA:

山崎義則(公園通) 児童館:伴礼子(大志1) 青空隊:安達勇(明治通) 少年野球:大橋秀武(大志

1) 歴史会*1:高橋美佐喜(本町4) シモホンプロジェクト*2:星野博(本町4) (*1 歴史

会:大志連区の歴史と文化を知る会 *2 シモホンプロジェクト:下本町活性化協議会)

広報部会



広報部会の役割：地域情報の収集や発信による地域づくり支援

5名が承認されました

【部会長】 歴史会:石原亘(大志1)

【部員】 公民館(地域活性部会長):伊藤孝司(大江1) 民生(福祉部会長):大森信子(栄4) 児童育成(事務局長):木村富雄(本町3) ボランティア:安達勲(明治通) ボランティア:(募集中)

事務局



事務局の役割：協議会の円滑運営支援と市との連絡窓口

4名が承認されました

【局長】 児童育成(会長):木村富雄(本町3)

【局員】 公民館(地域活性部会長):伊藤孝司(大江1)

民生(福祉部会長):大森信子(栄4)

歴史会(広報部会長):石原亘(大志1)

市備蓄資機材取扱訓練

『高めよう 防災意識 広めよう “共助” の輪』

～「自助」7割、「共助」2割、「公助」1割～

12月3日(土)、各町内会長(自主防災会長)さんをはじめ、それぞれの町内の皆さん合わせて約50名の参加のもと、大志小学校西門付近で、市備蓄資機材取扱い防災訓練を開催しました。

／主催：大志連区自主防災会連絡協議会

共催：大志連区地域づくり協議会準備委員会

普段見ることの出来ない防災倉庫の中が見られました



防災に対する備蓄品があることを初めて知りました

一宮市危機管理室の浅野さん、中島さんを講師に、取扱いの訓練が始まりました。大きな災害が起きたときに、地域でどのように助け合ったり、避難誘導をしたりするのかを、具体的な事例を交えて教えていただきました。また、運動場では、いろいろな資機材の扱い方を学びました。質疑応答の後、講師の浅野さんより、建物の耐震化と家具の固定、水や食料を備蓄しながら使い足しをする「ローリングストック」を普段からの備えでお願いしたいというお話がありました。最後、大志連区地域づくり協議会準備委員会会長の木村さんより、来年度の防災訓練について、一宮市消防団真澄南分団沢田分団長様より、「南分団(大志、向山、神山の一部)大志連区在住の団員がいなくなっている。募集中ですのでよろしくお願いします」とのお話がありました。



自分の家庭でも、しっかりと備えをする必要性を感じました